

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	16-	6
事業名	学校維持管理経費（中学校費）	
会計	一般	
款	10	
項	3	
目		1
施策	3 心豊かなまち	課名 教育総務課
	3-1 生涯学びのあるまちをつくる	係名 教育総務係
	3-1-2 教育環境の整備	
主要施策	①子どもの安全の確保	

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	東員第一中学校・東員第二中学校	目的 (対象がどのような状態になっているか)	中学校施設・設備の整備・充実に図るとともに、安全で安心な学校づくりを推進します。
事業内容	校舎の維持管理を行います。 (光熱水費・施設修繕・保険料・保守委託 など)			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
		平成29年度(決算)		平成30年度(決算)		平成31年度(予算)	
全体事業費(千円) A+B				22,575	26,525	28,020	
財源内訳	直接事業費 A			20,991	24,941	26,076	
	うち一般財源			20,991	24,941	26,076	
人件費(千円) B				1,584	1,584	1,944	
内訳	一般職員(人・千円)	0.24	1584	0.24	1584	0.24	1584
	臨時職員(人・千円)		0		0	0.2	360

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	施設の老朽化が進行し年々修繕費が増加している。
②H30年度に実施した取り組み	東員第二中学校職員室空調設備取替修繕などを実施した。	④今後の改善計画	個別施設改修計画により修繕も計画的に行う。